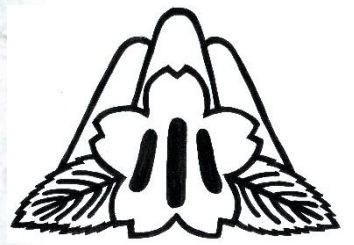


滝桜、未来につなぐ

三春の中郷小「守る会」種拾い洗浄



福島民報新聞六月二十五日（火）報道

「滝ザクラを守る会 種拾い・種洗い」

300個採取、苗木に

地元住民と交流深める



三春町の中郷小の「滝桜を守る会」は19日、地元にある三春滝桜の種拾いや洗浄作業を行った。滝桜を未来につなぐ活動で種は乾燥させた後、まいて苗木を育てる。



全校児童36人が参加した。滝桜まで行き、ブルーシートの上に落

滝桜の下で種を集める児童

ちた滝桜の種を一つ一つ丁寧に拾い集めた。町職員や三春さくら会が種拾いの準備、アドバイスするなどして協力した。町のマスコットキャラクター「こまりん」も駆け付け、児童たちの活動を応援した。

学校に戻ると、集めた滝桜の種を取り出す作業を行った。児童は班ごとに分かれ、水で果肉を洗い流し、約300個の種を取り出した。猛暑などの影響か、昨年の10分の1ほどに減っていたことなども学んだ。

児童たちは活動を通じて、名木を守る作業



滝桜と作業した中郷小児童ら

や自然の大切さを学ぶとともに、地域住民との交流を深めていた。

育てた滝桜の苗木は、卒業記念として6年生に贈られるという。